

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021年11月10日		使用開始日		
登録診療科	血液内科		申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月
レジメン名	ビーリンサイト(体重45kg以上) 2-5サイクル目【計4回】		3日/4日交互		
疾患名	B細胞性急性リンパ性白血病		再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病		
適応分類	進行・再発、地固め療法		適応の備考		
1コース日数	42	日間	総コース数	4	コース 催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日	ビーリンサイト28μg/day day1~28				

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	~	42			
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30分	●																																	
	中心静脈注射	デキサト注6.6mg	2 本 / body		●																																	
		デキサト注1.65mg	2 本 / body		●																																	
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body	72時間	●							●								●																		
	中心静脈注射	生食20mL	1 本 / body		●							●								●																		
		注射用水100mL	1 本 / body		●							●								●																		
		ビーリンサイト	97.40 μg / body		●							●								●																		
1日あたりの投与量は28μg																																						
投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hr																																						
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body	96時間				●							●						●																	
	中心静脈注射	生食20mL	1 本 / body					●							●						●																	
		注射用水100mL	1 本 / body					●							●						●																	
		ビーリンサイト	128.57 μg / body					●							●						●																	
1日あたりの投与量は28μg																																						
投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hr																																						

【投与上の注意】

- ・神経学的事象出現時は、ビーリンサイト(神経学的事象出現時)のレジメンを用いること。
- ・ビーリンサイト:投与速度は、投与時間が72時間の場合は3.3mL/hr、96時間の場合は2.5mL/hrとする。
- ・ビーリンサイト:設定した時間が経過したら、残破棄して新しいものに交換すること(残破棄せず全量投与すると過量投与となるため)。
- ・ビーリンサイト:投与ルートは薬剤溶解液で満たしておく。
- ・ビーリンサイト:輸液バッグ交換時等にフラッシュを行わないこと(カテーテルロックの際のフラッシュ等は許容)。
- ・ビーリンサイト:ビーリンサイト投与後の直接のヘパリンロックは禁止(ヘパリンロック前に生食でフラッシュすること)。
- ・0.2μmのインラインフィルターを使用して投与すること。

【調製手順】

- ①生食250mL/バッグに生食20mLを加え、合計270mLとする
- ②①で調製した生食バッグに輸液安定化剤5.5mLを泡立たないように注入、攪拌する
- ③新しいシリンジを用い、ビーリンサイト1Vにつき注射用水3mLで溶解(この時、振らずにゆっくりと攪拌)し、必要量をとる
- ④調製済みの輸液バッグから、薬液250mLを秤取りし、携帯型精密持続輸液ポンプのカセットに充填する。